

MTC2 FWDキット説明書和訳

Chassis Preparation (シャーシの準備)

A2429シャーシの側面に瞬間接着剤を塗布する事でCF繊維での怪我を防ぐ事が出来ます。

Explanation#1 (基本的な説明#1)

セットスクリューとA2813をしっかりと締め込みます。

Expanation#2 (基本的な説明#2)

セットスクリューとA2814をしっかりと締め込みます。

Explanation#3/#4 (基本的な説明#3/#4)

使用するスクリューの長さやシムの厚さはセットアップシートを参考にしてください。
例えばこの画ではセットアップシートの「LOWER ARM POS.FF」「LOWER ARM POS.FR」の
セットアップ推奨に従ってA2803(1mm)/A2804(2mm)/A2811(0.5mm)を使用し、
シムの厚さに応じてSJG3x5又はSJG3x6を使用します。

Step1-1

サーボロッドの組立て：

Explanation#1を参照してください！

約45.2mmは参考値です、最終的な長さはステアリング調整の結果になります。

Step1-2

ステアリングロッドの組立て：

Explanation#1を参照してください！

66.7mmは参考値です、最終的な長さはセットアップシートの「TOE OUT/°」で
セットアップ推奨の結果になります。左右各1を組立てます。

セットアップシートの「STEERING ROD POS」で推奨されるシムの数に応じて
SK3x10 (0~3mmシム)、またはSK3x12 (3.5~5mmシム) を使用します。

Step1-3

リヤトーロッドの組立て：

Explanation#1を参照してください！

セットアップシートの「TOE ROD POS」で推奨されるシムの数に応じて
SK3x10 (0~3mmシム)、またはSK3x12 (3.5~5mmシム) を使用します。

2個組立ます

56.3mmは参考値です、最終的な長さはセットアップシートの「TOE IN/°」で
セットアップ推奨の結果になります。

Step2-1

フロントロワーアームの組立て：

A2147AにA2814をはめ込みます(12個組立てます)。

B0555A/Bを使用してA2147A/Bをアームに固定します。

A2814の動きが渋くなった時はA2147Bを少し緩めてください。

A2147Aの向きに注意してください！

Step2-2

A2529の取り付け：

セットアップシートの「A2529 POSITION」のセットアップ推奨に従って、

A2529を内側又は外側の位置で固定してください。

ARB(Anti roll bar)リンクの組立て：

ARBリンクを約19.5mmの長さに組立てます。

車のダウンストップを調整後にARBの左右の効きが等しくなる様にARBリンクの長さを再調整します！

ダウンストップ：

ダウンストップスクリューを両サイド約3mmに組立てます。

セットアップシートの「DOWNSTOP」のセットアップ推奨を確認してください。

Step2-3

リヤロワーアームの組立て：

A2147Bを締めて、A2814がフリーに動くことを確認してください！

A2814の動きが渋くなった時はA2147Bを少し緩めてください。

A2147Aの向きに注意してください！

Step2-4

A2530の取り付け：

セットアップシートの「A2530 POSITION」のセットアップ推奨に従って、

A2530を内側又は外側の位置で固定してください。

ARB(Anti roll bar)リンクの組立て：

ARBリンクを約19.5mmの長さに組立てます。

車のダウンストップを調整後にARBの左右の効きが等しくなる様にARBリンクの長さを再調整します！

ダウンストップ：

ダウンストップスクリューを両サイド約3mmに組立てます。

セットアップシートの「DOWNSTOP」のセットアップ推奨を確認してください。

Step3-1

フロントロワーアームの取り付け：

セットアップシートの「LOWER ARM POS.FF」、「LOWER ARM POS.FR」の
セットアップ推奨に従ってシムA2803(1mm)/A2804(2mm)/A2811(0.5mm)を使用して
シャーシに取り付けます。

シムの数に応じてSJG3x5 (シム0～1mm)、又はSJG3x6(シム1～2mm)を使用します。

Step3-2

リヤロワーアームの取り付け：

セットアップシートの「LOWER ARM POS.RF」、「LOWER ARM POS.RR」の
セットアップ推奨に従ってシムA2803(1mm)/A2804(2mm)/A2811(0.5mm)を使用して
シャーシに取り付けます。

シムの数に応じてSJG3x5 (シム0～1mm)、又はSJG3x6(シム1～2mm)を使用します。

Step3-4

シャーシに取り付け可能なウエイト位置：

図の様にA2422(10g)又はA2428(5g)を取り付け可能な10個の穴が開いています。

(A2422/28はキットには入っていません)

Step5-1

デフの組立て-1：

シリコンオイル# 350をOリングに薄く塗布します！

A2238とA2239の向きに注意して組立てます。

SJG2x10にネジロック剤を少量塗布してください。

A2239を3.5mmシャフト(3mm六角レンチ)で固定してSJG2x10をしっかりと締め込みます。

B0349Zシリコンオイル# 1,000,000を1.3g～1.6g入れます。

Step5-2

プーリーの組立て：

A2235Dの向きに注意してプーリーの溝にはめ込みます。

デフの組立て-2：

プーリーの向きに注意してデフに取り付けます。

Step6-1

ステアリングサーボを取り付け：

ステアリングサーボをモーターマウント(A2707)に取り付けます。

使用するサーボに合わせてA2302F又はGを使用します。

使用するサーボに合わせてB0430F/H/J/K/Sを使用します。

注) 使用するピニオン/スパーギヤによりモーターとサーボの間隔が少なくなる場合には、

サーボとモーターマウント/A2302Eの間にシムを追加してサーボを前方に移動する必要があります。(シムはキットに付属していません)

Step6-2

モーターマウントの取り付け：
セットアップシートの「MM SCREW」のセットアップ推奨に従ってモーターマウントをシャーシに取り付けます。

アッパーデッキ(A2161)の取り付け：
A2161をSiG3x5でF/Rバルクヘッドに固定します。
セットアップシートの「UPPERDECK SCREW」のセットアップ推奨に従って、モーターマウントにネジ、又はA2163+ベアリングを取り付けます。

セットアップシートの「A2158」のセットアップ推奨に従ってA2158を取り付けます。

注) A2158/A2160/A2162はキットには入っていません。

注) A2162は上下が有りますから注意してください。

Step7-1

アッパーアームボールジョイント(A2148C)とターンバックルM4(A2812)の組立て：
図の長さでフロントとリヤを各2個組立てます。

Φ6mmボール(A2814)とアッパーアームボールジョイント(A2148C)の組立て：
A2148Cの向きに注意してA2814を取り付けます。

フロントアッパーアームの組立て：
左右両方組立てます(図は左側です)。
シムの厚さに応じてSK3x10、又はSK3x8を使用しアッパーアームブラケット(A2146)に取り付けます。
セットアップシートの「UPPER ARM POS. FF」、「UPPER ARM POS. FR」のセットアップ推奨に従って、必要なシムA2803(1mm)/A2804(2mm)/A2811(0.5mm)を使用します。
注) A2814を固定する際は必ず車の前側(①)を先に固定して、その後後ろ側(②)を固定してください。

約59.4mmは参考値です、最終的な長さはセットアップシートの「CAMBER/°」のセットアップ推奨を確認してください。

キャスト角はアッパーアームをフロント側で固定すると4°、リヤ側で固定すると5°になります。
セットアップシートの「UPPERARM POS. (CASTER)」のセットアップ推奨に従って取り付けます。

Step7-2

リヤアッパーアームの組立て：
左右両方組立てます(図は左側です)。
シムの厚さに応じてSK3x10、又はSK3x8を使用しアッパーアームブラケット(A2146)に取り付けます。
セットアップシートの「UPPER ARM POS. RF」、「UPPER ARM POS. RR」のセットアップ推奨に従って、必要なシムA2803(1mm)/A2804(2mm)/A2811(0.5mm)を使用します。

注) A2814を固定する際は必ず車の前側(②)を先に固定して、その後後ろ側(①)を固定してください。

約57.5mmは参考値です、最終的な長さはセットアップシートの「CAMBER/°」のセットアップ推奨を確認してください。

キャスター角はアッパーアームをフロント側で固定すると-4°、リヤ側で固定すると-3°になります。セットアップシートの「UPPERARM POS. (CASTER)」のセットアップ推奨に従って取り付けます。

ベルトテンションの調整：

セットアップシートの「BELT TENSION」のセットアップ推奨に従って、ベルトの張りを調整します。

Step8-1

セットアップシートの「ANTI ROLL BAR FRONT/REAR」のセットアップ推奨に従って、フロントとリヤに適切な太さのアンチロールバーを使用します。フロント/リヤ共にA2122のDカット部分を図の向きで組立ててください。

Step9-1

セットアップシートの「ACKERMAN SHIM」のセットアップ推奨に従って、シムA2803(1mm)/A2804(2mm)/A2811(0.5mm)を使用します。

サーボホーンのシム：

セットアップシートの「SHIM S HORN」のセットアップ推奨に従ってシムを使用します。

サーボホーンの長さ：

セットアップシートの「LENGTH S HORN」のセットアップ推奨に従って長さを調整します。キット付属のサーボホーンを使用する場合には17.5mmの位置を推奨します。オプションパーツのB0552/B0553を使用される場合、B0552B(スライドするパーツ)を上下反対に取り付けて最も長くなる位置(17mm)を推奨します。

サーボホーンの角度とロッドの長さの最適値について：

舵角はセットアップゲージを使用して左右の舵角が同じになる様に送信機のEPA値を調整しますが、その時に送信機の左右のEPA値が等しくなっているのがベストです。

その為にロッドの長さでサーボホーンの角度を調整します。

参考) B0552/B0553サーボホーン、シム1mm、長さ17mmの場合のロッド長さ45.3mm

注) 使用するサーボ、サーボホーン、サーボホーンの長さによって最適なロッドの長さは異なります。

Step10-1

フロント/リヤアップライトの組立て：

注) A2216の取り付け方向に注意してください。

Step11-1

フロント/リヤアップライトの取り付け：

両側を組立てます！

(SKネジの長さが十分であることを確認してください)

セットアップシートの「SHIM UPRIGHT」のセットアップ推奨に従って、
アップライトの上下にシムA2803(1mm)/A2804(2mm)/A2811(0.5mm)を使用します。

セットアップシートの「STEERING ROD POS.」のセットアップ推奨に従って、
シムA2803(1mm)/A2804(2mm)/A2811(0.5mm)を使用します。

セットアップシートの「A2427 SHIM」のセットアップ推奨に従って、
シムA2803(1mm)/A2804(2mm)/A2811(0.5mm)を追加して使用します。
A2427とボディが早期に接触するのは良くありません。
ボディと路面の間隙が0.5～1mmで接触するのがベストです。

注) キット付属のA2406iは7.4mmです。

Step12-1

モーター、ファン、ESCの取り付け：
ファンマウント(A2406E)はモーターの後ろ、又はESCの後ろの2箇所から選択可能です。

Step13-2

使用するバッテリーの高さに応じてA2406C固定用にSJG3x16/14/12/10/8の各ネジと
シムA2803(1mm)/A2804(2mm)/A2811(0.5mm)を使用します。
セットアップシートの「BATTERY POSITION」のセットアップ推奨に従って、
バッテリーの搭載位置を選択します。

重いバッテリーを使用する場合はA2406Hをシャーシ内側に固定し、A2406A-Bを使用します。
軽いバッテリーを使用する場合はA2406Hをシャーシ外側に固定し、A2406F+A2406Gを使用します。

Step14-1

①、②、③の順番に組立てます(ピストンの向きに注意)。

Step14-2

A2514B →フロントショック用
A2514C →リヤショック用

セットアップシートの「SHOCK ABSORBERS」のセットアップ推奨硬度のシリコンオイルを
使用してください。
A2527をボールカップの穴に合わせて回転させる事で使用しているオイルの硬さが分かります。

組立て順：

- ①シリコンオイルを入れピストンを上下させて気泡を抜きます
- ②約4mmの位置にピストンを移動します
- ③ショックケース(A2525)の中に空気が残らない様にダイアフラム(A2515)を取り付けます

④A2514Aをダイアフラムの上に置きます

⑤ナット(A2527)を取り付けます

セットアップシートの「SPRING」のセットアップ推奨に従ってスプリングを取り付けます。

以下のスプリングがキットに含まれています。

フロント : A2544 (6.0P プログレッシブ ハード) 2pcs.

リヤ : A2536 (6.75T ソフト) 2pcs.

Step14-3

セットアップシートの「SHOCK POS.」のセットアップ推奨に従って、

シムA2803(1mm)/A2804(2mm)/A2811(0.5mm)を使用します。

Step15-1

注) A2432(バンパーウエイト85g)にオプションのA2422(10g)又はA2428(5g)を最大3個搭載可能です。